

2021年
春号

はやしのはなし

編集・発行 広報委員会

Heartful & Healing Hospital ~ハートフル アンド ヒーリング ホスピタルとして~
私たちは常に優しさと思いやりの心もち、良質で信頼される医療の実践により心から癒される病院であることを目指します。

写真コンテスト2021 in はやし

コロナ禍のため、多くの人が集まるイベントは出来ない...そんな中、当院の広報委員会が案を出し合って皆さまがニッコリするような企画を考えました。初めての挑戦となる「写真コンテスト」!!職員がテーマに沿ったものを写真とタイトルのみで伝えなければなりません。それぞれの職種ならではの作品が多数集まりました!



テーマは...「**はやしのいいところ**」
気になる受賞作品と審査員のコメントはこちら!

「早く会いたいね」(地域医療連携室 徳重麻衣)

今回は「はやしのいいところ」をというテーマでしたが、外を眺めながら、画面越しの家族と話す患者さんに背中。その背中にそっと手を添えるスタッフの姿に、私たちが目指す「癒し」や「やさしさ」が表現されているように感じました。また、タイトル通り、「早く会いたい」というのは、コロナ禍で過ごす家族が毎日思っていること、切に願っていること。この気持ちを私たちは忘れずに日々努力しなければならぬと改めて思います。
(審査員: 花田博実理事長)



院長賞

ほう。オンライン面会中。家族との時間ですね!



理事長賞

「デイケアのスナイパー♡御年96歳♡」(デイケア 古園展美)

女王は90歳をとっくに超えた今でも、不愉快なことがあると自分でレンジローバーのアクセルを蹴って鹿討ちに行くそう。多分、こんなスナイパーの目をしているのでしょう。「眼光紙背に徹す」、鋭い眼力である。ゴルゴバーヤ・ナインティでしょうか。目は脳の覗き穴である。これを養うリハビリが林にあるとすれば、それは最高の良いところである。(審査員: 美園俊明院長)



医局賞



「美味しくなる☆魔法☆をかけて!」(栄養課 山田真吾)

新鮮な野菜を使ったおいしい料理を提供できるのは、当院の良いところだと感じたから。
(審査員: 広報委員メンバー)



広報委員会賞

「想いを運ぶ」(総務課 山口敏弘)
この角度から新幹線が見れるのは、当院ならではのですね。 (審査員: 千田学医局長)

春は花粉飛散のピークです!

九州エリアでは、2月下旬にスギ、3月下旬から4月上旬にかけてヒノキ花粉がそれぞれピークを迎えます。また、主な草木の花粉飛散量は比較的少なめであるものの、9~10月にかけてはイネ科、フタクサ属、ヨモギ属、カナムグラの花粉が飛散するため注意が必要です!



つらい目・鼻の症状を緩和させる方法

- ①目のかゆみが強い時は、冷たいタオルをまぶたの上に置きましょう。かゆみが緩和します。目薬をさす際は、アレルギー専用目薬を使用しましょう
- ②のど・鼻を保湿します。濡れマスクやのど飴も効果的です。のど・鼻の粘膜が乾燥すると炎症が起こりやすくなります。
- ③ツボを押す
小鼻の上のくぼみにある鼻通(びつう)というツボを指で上下に50~60回するとスッキリします。



花粉症を悪化させないために...

- ①刺激物の多い食事を控える
- ②タバコやアルコールを控える
アルコールの代謝産物であるヒスタミンは、花粉症状のかゆみの原因となり、アレルギー反応が出やすくなるとされています。
- ③規則正しい生活を心掛ける
- ④疲労・睡眠不足を避ける

家に入る前に洋服に着いた花粉を落とし、なるべく室内に持ち込まない工夫が必要です。しっかりと休養を取り、心と身体に負担がかからない生活スタイルを心がけましょう!

(外来看護師一同)

ウイマ-火山が行く!!



当院の作業療法士 畑山直樹による登山記です。

大浪池 オオナミノイセ



霧島山の火山活動によって約4万年前に形成された火口の跡に水がたまってできたといわれている。古くは大波池と呼ばれていた。

名称の由来は、池面に波が立つ様子から名付けられたとの説や、近くの村に子供のいない夫婦がおり、山の神に祈ったところ女の子を授かり「お浪」と名付けた。ある夜、彼女は山の池に飛び込み実は竜の化身だったというもので、「お浪の池」がやがて「大浪の池」と呼ばれるようになったといわれる説もある。

令和3年2月20日、まだ雪が残っているのではないかと楽しみに、朝5時30分、車を走らせ霧島山へ! 大浪池周辺は、深いところで約40センチ程度積雪がありました。前日からの登山者の踏み跡で、やや凍結気味...、1度おもいきり前から転びましたが、怪我なくなんとか無事に下山できました!

また来季を楽しみに...次の雪山は大分のくじゅう山に行きたいなー。



たのしい デイケア

ここでは、当院2階にある通所リハビリテーション（デイケア）の季節を感じる行事についてご紹介いたします♪



節分の日

さて、皆様いかがお過ごしでしょうか？
デイケアには2月に鬼が来ました！鬼に
変身した職員に向かって「鬼は～外！
福は～内！」と大きな声を出し豆をぶつけ
撃退!!鬼の職員は「やられた～(; ;)」と
泣きながら退散しました(笑)
ご利用者様も「鬼になる！」と鬼に変身して
記念に写真をパシャリ☆
思い出に残る節分となりました^^)

花！けん玉！雛飾り！

いつまでも寒い日が続いていると思っているうちに
花の蕾も膨らみ、春の準備が進んでいたようです。
デイケアにも桜の花が咲きました☆
リハビリの実習生がレクリエーションに参加され、
特技のけん玉を披露してくれました！91歳のご利用
者様が「やってみよう」と挑戦し頑張っています
(^o^)/3月は雛飾りを作り、十人十色で凛々しいお
内裏様と可愛いお雛様が出来上がりとても華やか
になりました☆



武保育園からの訪問

3月18日可愛いサプライズがありました！武保育
園の年長さん達がデイケアに来てくれてハンド
ベルと素敵な歌をプレゼントしてくれました♪
ご利用者様が「涙が出た～！この子たちがすく
すく育ちますように」と皆さんいろんな思いの
中感動されていました。子供たちに元気ももら
い、ご利用者様の子供たちを見る眼差しがとて
も印象的でした。



所 属 長 紹 介



地域医療連携室 室長
福岡 忠博 医師
福岡医師ヘインタビュー



新コーナー！！
今回の春号から始まる
各部署の所属長紹介☺
今回はまず地域医療連携室
からスタート♪

「フクちゃん」
って可愛いね



- Q1：医師になろうと思ったきっかけは何ですか？
「父親の勧めです。」
- Q2：もし、医師以外だったら何の仕事をしていますか？
「飛行機の設計をしていたと思います。」
- Q3：休みの日は何をして過ごしていますか？
「最近ドライブ・散歩をしています。」
- Q4：宝くじが当たったら何を買いますか？
「老後の資金のため、貯金します。」
- Q5：若い頃のあだ名は何ですか？
「フクちゃん」

スタッフからみた福岡室長

顔が広い

散歩大好き

笑顔がステキ

温和

清潔感がある

孫が大好き

神経内科の
プロフェッショナル

見た目は怖いが
中身はおちゃめ



私たち地域医療連携室は医師1名・看護師2名・医療
ソーシャルワーカー4名体制です。
療養生活・ご自宅での生活で生じるさまざまな心配事
について患者様やご家族と一緒に考えながら解決へのお手
伝いをしています。患者様が住み慣れた地域で安心して
生活ができるように医療機関同士が互いに連携を取り合
い、切れ目のない医療を提供するため、地域の医療機
関・介護福祉施設・サービス事業所やケアマネジャー
等との連携が円滑に行えるように努めてまいります。

